

平成20年9月20日、富有柿の加工グループ「柿りん」を立ち上げ、県や市、JA等の御支援を頂きながら、柿振興会が生産した柿と地元のレモンで富有柿ジャムを完成させました。PRの為、月1回の異業種交流会やイベント等に出かけ、富有柿の話やジャムの食べ方の提案をしながら販路を広げてきました。21年に「飛騨美濃すぐれもの」、24年に「岐阜県観光土産認定」を頂き、現在では瑞穂市の学校給食や岐阜市のホテル等にて販売しています。

農業委員になった当時は、何をやったらいいのかわからないまま何年か経ちました。平成18年に愛知県知多半島へ視察に出向いた際、「まず動くこと、行動すること」という言葉に大きな刺激を受け、同じ農家として大変共感し元気をもらいました。その後、事務局に相談を持ちかけ何度も協議し、遊休農地解消と利活用と課題を設定し、女性の発案で不安もありましたが勇気を出して農業委員会総会の場で男性委員に活動協力を求めました。24年からは女性委員が中心となり、男性委員と共に生津小学校3年生を対象に大豆を通じた食農教育に取り組んでいます。大豆の種まきや定植、脱穀、選別、きな粉作りまでの作業に、今では大勢の委員のかたの参加があり、とても嬉しく思っています。同時に子供達には、命を頂く事、食の大切さ、農業の大切さを伝える様努めています。これらの活動は女性だけではなく、男性の大きな理解と協力があったからこそできていると感じています。

現在では、農業分野でも様々な会議に女性がいる事が普通になり、女性の社会参画も進んできたと思います。男性も女性も協力し合い、行政と共に色々な人を巻き込み、社会参画に取り組まなければと思っています。

瑞穂市農業委員・農地部長

岐阜県女性農業経営アドバイザー

柿振興会「柿りん」代表

たかだ さとみ  
高田 里美さん



生津小学校で食農活動のようす

この記事についてのご意見・ご感想をお待ちしております。

企画財政課

TEL : 058-327-4128 FAX : 058-327-4103

E-mail: [kikaku@city.mizuho.lg.jp](mailto:kikaku@city.mizuho.lg.jp)



瑞穂市マスコットキャラクターかきりん